

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 17 年 2 月 24 日 (2005.2.24)

【公開番号】特開 2003-75811 (P2003-75811A)

【公開日】平成 15 年 3 月 12 日 (2003.3.12)

【出願番号】特願 2001-264655 (P2001-264655)

【国際特許分類 第 7 版】

G 0 2 F 1/1333

G 0 2 F 1/13

G 0 2 F 1/1339

G 0 9 F 9/00

【 F I 】

G 0 2 F 1/1333 5 0 0

G 0 2 F 1/13 1 0 1

G 0 2 F 1/1339 5 0 5

G 0 9 F 9/00 3 3 8

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 3 月 25 日 (2004.3.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

基板と、該基板上に配置された電気光学物質とを有し、元基板を第 1 分割線及び第 2 分割線に沿って分割することにより前記基板が形成される電気光学装置の製造方法であって、前記第 2 分割線上であって前記元基板の第 1 面上に接着材を配置させる接着工程と、前記第 1 面と対向する前記元基板の第 2 面に前記第 1 分割線及び前記第 2 分割線に沿って切り込みを形成する切り込み工程と、前記元基板を前記第 1 分割線に沿って分割する第 1 分割工程と、前記第 1 分割工程により分割された基板部分をさらに前記第 2 分割線に沿って分割する第 2 分割工程と、を有することを特徴とする電気光学装置の製造方法。

【請求項 2】

一対の基板と、該一対の基板間に配置された電気光学物質とを有し、元基板を第 1 分割線及び第 2 分割線に沿って分割することにより前記一対の基板のうち少なくとも一方の基板が形成される電気光学装置の製造方法であって、前記第 2 分割線上であって前記元基板に対向して配置される対向基板に対向する前記元基板の第 1 面上に接着材を配置し、前記元基板と前記対向基板とを接着させる接着工程と、前記第 1 面と対向する前記元基板の第 2 面に前記第 1 分割線及び前記第 2 分割線に沿って切り込みを形成する切り込み工程と、前記元基板を前記第 1 分割線に沿って分割する第 1 分割工程と、前記第 1 分割工程により分割された基板部分をさらに前記第 2 分割線に沿って分割する第 2 分割工程と、を有することを特徴とする電気光学装置の製造方法。

【請求項 3】

一対の基板と、該一対の基板間に配置された電気光学物質とを有し、一対の元基板を第 1

分割線及び第２分割線に沿って分割することにより前記一对の基板が形成される電気光学装置の製造方法であって、

前記一对の元基板間であって前記第２分割線上の少なくとも一部に接着材を配置し、前記一对の元基板を接着させる接着工程と、

前記一对の元基板の前記接着材が接着される面の裏面に、前記第１分割線及び前記第２分割線に沿って切り込みを形成する切り込み工程と、

前記一对の元基板を前記第１分割線に沿って分割する第１分割工程と、

前記第１分割工程により分割された基板部分をさらに前記第２分割線に沿って分割する第２分割工程と、

を有することを特徴とする電気光学装置の製造方法。

【請求項４】

前記一对の元基板のうち一方の元基板のみが分割される前記第１分割線を有し、前記接着工程において、前記一对の元基板のうち一方のみが分割される前記第１分割線上に前記接着材は配置されないことを特徴とする請求項３に記載の電気光学装置の製造方法。

【請求項５】

前記一对の元基板のうち一方の元基板のみが分割される前記第１分割線と、この前記第１分割線に隣接し、前記一对の元基板のうち他方の元基板のみが分割される前記第１分割線とを有し、前記接着工程において、前記一方の元基板のみが分割される前記第１分割線から前記他方の元基板のみが分割される前記第１分割線までの領域に前記接着材は配置されないことを特徴とする請求項３に記載の電気光学装置の製造方法。

【請求項６】

基板と、

前記基板上に配置された電気光学物質と、

前記基板の縁部の少なくとも一部に配置された接着材と、

を有することを特徴とする電気光学装置。

【請求項７】

前記接着材は、前記縁部に離散的に配置されていることを特徴とする請求項６に記載の電気光学装置。

【請求項８】

前記接着材は、前記基板の２辺が交差する角部に配置されていることを特徴とする請求項６又は請求項７に記載の電気光学装置。

【請求項９】

前記接着材は、前記基板の縁部であって、前記基板の２辺が交差する角部に隣接する部位に配置されていることを特徴とする請求項６又は請求項７に記載の電気光学装置。

【請求項１０】

前記接着材は、前記電気光学物質を封入するためのシール材と同素材で構成されていることを特徴とする請求項６乃至請求項９のいずれか１項に記載の電気光学装置。

【請求項１１】

前記基板と対向して配置された対向基板を有し、前記接着材は、前記基板と前記対向基板との間に配置され、前記基板と前記対向基板とを接着していることを特徴とする請求項６乃至請求項１０のいずれか１項に記載の電気光学装置。

【請求項１２】

一对の基板と、

前記一对の基板間に配置された電気光学物質と、

相互に対向する前記一对の基板の端部の少なくとも一部に配置された接着材と、

を有することを特徴とする電気光学装置。

【請求項１３】

請求項６乃至請求項１２のいずれか１項に記載の電気光学装置と、該電気光学装置を制御する制御手段とを有することを特徴とする電子機器。